

つげ義春

氏は、50年以上にわたり市内に居住し、数々の名作を世に送り出しているマンガ家であり随筆家です。

本展では、作品に描かれた調布の風景や家族との暮らし、映画化された作品などを複製原画と写真で紹介します。

期 令和5年
1月5日(木)～22日(日)

時 午前10時～午後6時

所 文化会館たづくり2階 北ギャラリー

協力／(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団、講談社

園中央図書館 ☎441-6181 (受付時間: 午前9時～午後5時 ※休館日を除く)

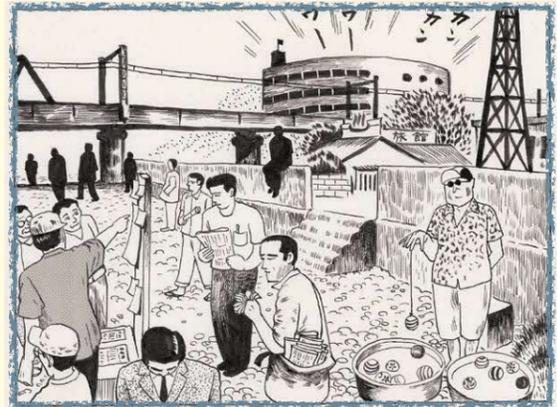
※会期中、閉場日はありません。ただし、図書館は令和5年1月4日(水)～12日(水)電算システム更新のため臨時休館します

入場無料

マンガ家・つげ義春と調布展



京王閣競輪場付近の風景



「石を売る」(1985年)



多摩川の水門

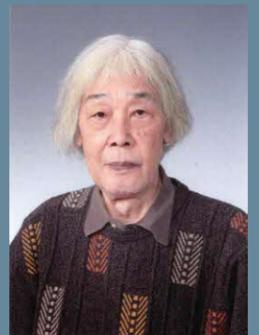


「鳥師」(1985年)



つげ義春氏 プロフィール

1937年、東京都葛飾区に生まれる。1954年、17歳で雑誌「痛快ブック」に投稿したマンガが採用され、翌年「白面夜叉」(若木書房)で実質的にデビュー。1966年、「月刊漫画ガロ」に「沼」「チーコ」「初茸がり」などを発表。1966年、マンガ家・水木しげる氏の仕事を手伝うため、調布市に転居。1967年、「山椒魚」「李さん一家」「紅い花」などを発表。1975年、女優・藤原マキと結婚。その後、家族三人の暮らしの中で「無能の人」シリーズなどを発表。2017年、生誕80周年を記念してさまざまなイベントが行われる。同年、第46回日本漫画家協会賞大賞を受賞。2020年、フランスの第47回アングレーム国際漫画祭において、特別栄誉賞を受賞。2022年、日本芸術院マンガ部門の会員となる。



映画「無能の人」上映会

入場無料

アフタートークで登壇!

調布市内が多く登場するつげ義春氏のマンガを原作とした映画「無能の人」(DVD)を上映します。

① 1月6日(金)午後2時～ 所 文化会館たづくり8階映像シアター 定員申し込み順80人

② 1月19日(水)午後6時～ 所 グリーンホール大ホール 定員申し込み順500人

③ 1月19日(水)はアフタートークあり 時 午後8時～ 演 竹中直人(俳優・映画監督)、増当竜也(映画ライター)

④⑤共に

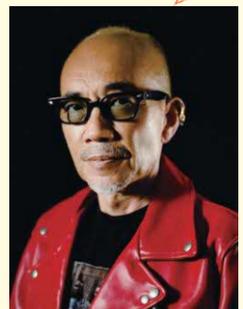
⑥ 12月5日(月)午前9時から市HP、市内図書館窓口で申し込み。

往復はがき(1通1人まで)の場合は、⑦12月26日(月)⑧1月13日(金)(必着)までに①希望日②氏名③ふりがな④住所⑤電話番号を明記して182-0026

小島町2-33-1中央図書館「無能の人」上映会係まで



市HP



竹中直人

©つげ義春・講談社・株式会社セディックインターナショナル